側は外交部を通じそれと、階與解 京駐部の呂全権大匹より蒙古政府
正主席の訪溺一周年と皆る八日南

動一位龍光大綬章

なほ今回の圧主席に

同基基

夏于李 品守品 裁卿僧

战奉詔大回

かつて々七つの海がを支配す

至ってまたもや、最後の世界四年のなる事を描き、砂上内部を

して敷後の駆然などを輸じ得るつある米英原図が、何を職様と ればならない。英國は、曾て敗か、まことに沙汰の限りといは

したらしく思ばれたが、最近に

段階に於ても、微觀に碎かれつ なる敗威を重ね、決威連續の現 構成以來、各方面に於て無慙

さき試験ある計器の如くに宣傳

一次人の行ひにも似て 遊ぎを除る

說社

米英の迷妄をわらふ

当を逞しくした米國、その弱然 れのれが完全に吸收せんとの野

はる一つの図家は、

我が帝國が

島であるが、迷妄重脳政権の如

の勝利は我にありとの笑ふべき 北の歴史を持たぬと聞り、最後

米英は、大東匹威等部級以前

を控えない。

と形容するより外に我等は言葉

名

に、空に整破するに及び、

を築かんとして起ち上り、養験 ら導ひ返し、此層に地上の天図せめて大東距金融を彼等の手か

とすれば、大東亞建設の妨害に きがその机上空間を同じて限る

かつて外観の路に寸之も働されば、筋久二千六百餘年、宋だれば、筋久二千六百餘年、宋だ

を世界地層の上の、殆どあらめ に於ては、侵略して得たる朦胧

る者の快級に酔ってゐたのであて 彼野は、海と陸とを 解説す

の友質日に厚く無盟の契りいよい

ヤ國王に對し御暗脳あって以来の

(景) (精炎) 医胃 東新成、

對し八日左の如く勳章御贈逃の卻 主生席をはじめ同國要路の趣官お注生席をはじめ同國要路の趣官お よ固き親交属係を発せられ、今回 には崩奪國変ならびに歌古政府と 【新玩七日回盟】湖洲國邊帝陛下 汪兆銘氏等に御贈勲 畏し滿洲國皇帝陛下

動
道御
題
進
に
ついて
は
中
國
側
は

生、周伶人、陳君耀、周隨岸、影觀文概、齊菱元▲(桂一)林柏 佐祖昭、福思平、徐良、陳春風

感

举尺

为 放

## 日双举部六

干リ

地香一三日丁一級中太府城區 肚 報 日 城 京 社 曾 所 行 發 平 太 宮 高 人行後 東田福 雄 義 好 仲 人 郡 前

## 珊瑚海々戦に偉勳輝く兩部隊

敵空母集團を撃滅

含れの威狀、上

上聞に達す

**勝し八日脳部隊上空に咀嚼を取行、深深なる脳殿画像部の豊富を崇饒して服時にして、アキシントン型空科・型およびヨークタウン型一ガスタ型大巡一望を展沈、庭ウオアスペイト型蔵鑑一型に 大道監を加へたが、これとともにわが〇〇部隊動助部隊も前日の大蔵県に呼** け数数の有力機動部線を登見捕捉し、七日基地航空部隊Oの部隊は撤烈なる政府就他火を貸し、米カリフォルニア地蔵監一笑震災が削減基地を各ニューギニヤ、ニューブリテン、ソロモン階級を攻略せんと出難し来つた、米英原省の航空行機、配置、並召集・選 **歩を断改、新地配験一場。巡洋殿一隻を開設したるほか飛行機約五十歳を開館の大阪県を攻め、ハワイ、マレー 職職したる〇〇部線機動部隊に掛し場合艦隊司令長官より近の節り極狀で長興なられ石の旨・1所に建せられたり五月八日早時に至り大型空骨、駆撃などを基礎とする撤継線を登員、直りに之を基攻帰破し、水輿せる敵熊行機隊** を形態する路園洋頭の質面を襲地したものであるが、この洋版民上韓記さるべき環境消火版の前一周年に當って殊励に輝く〇〇部線機動 部隊ならびに基地航空部隊〇〇部隊に對し、聯合艦隊司令長官より威吠を接現されたる自七日午後三陸海軍省からそれらし公家があった 【東京電話】な一般時頭から大槌につぐ大地の |月八日早房に至り大型空母、腹壁などを接待とする敵境隊を登見、直らに之を猛攻罪破し、攻襲せる敵害行機隊をも、腹関して大部を海軍(省)公表(原和1八年五月七日十五時) 昭羽十七年五月四日敵の有力なる機動部隊の週間後に出現するや之が拘挫につ込め、 ロモン護跡を攻跡せんと出職し來った、米英蒙合の航空行戦、破壁、巡洋艦、襲逐戦行ち破てた密國海軍部隊、は一年前の五月六日世界に名さたる党後郡崩海においてわげる破てた帝國海軍部隊、は一年前の五月六日世界に名さたる党後郡崩海においてわ 神解液版と並び微質世界 選躍して大部を せられた、哨戒は固敵なく総行せ 一部 本地航空隊の必死の宗敵は閉始

Oに選出し翌四日には早くもソロ

ン方面の哨戒に含ってゐたので

轉

中共軍

に鋭鋒

発布地接合配用速に避出、わが脱端に取の包配線型は粉一級と整網

晋冀豫省境に新作戦

一百、五月三日には占領追後のC

際はわが飛行機基地00に來機し ある、この日敵の有力なる艦上機

て來た、敵機動部隊の來處である

型航空母盛一受、新知敬盛一隻を並碎とする敵魔隊を参見塩配和十七年五月四日敞米英聯合の有力なる機動部隊の珊瑚海 〇〇部隊機動部 隊

で、一定の大部で開催したる広衛後の作歌に新見るる所種的で大工人の大部で開催したる広衛後の作歌に新見る部代で観察を選擇して、一定の大部で開催した。 現職及の作歌に新見るが開催してきません。 現職及り

られ顕領たる海面に哨戒機は南部

一、山西、察哈爾、河北三省々境附近に 作戦中の我軍は引續き該地共産軍の掃蕩を實施中軍約一萬三千に對し包圍攻擊を開始せり軍約一萬三千に對し包圍攻擊を開始せり國軍の残敵を掃蕩すると共に五月六日より更に 共産第十八集國軍司令部及び同劉伯承集團國軍の残敵を掃蕩すると共に五月六日より更に 共産第十八集國軍司令部及び同劉伯承集團

慶瓜の則衞主力帰納前麾下八萬二階なく發揮し、華北に薩存する直

問題】改略吹き來る太行山殿の天

にわが野賊軍は不動の本領を造

干を徹底的に跳りないしたが、

聯合臨缺司令長官

が四日、五日阿日とら敵を得るこ 協力し政権提に努めたのであつた して機動部隊の航跡を疑見せんと

た、六日早院不捌

わが機動部隊まで基地航空隊と

一門、重輕機關銃約百五十挺、小銃三干挺(二)我方の損害(戰死百(一)敵に與へたる損害(潰棄死體約二十二百,俘虜約二十五百;主なる三)、四月廿九日以降五月三日迄に判明せる兩地域の綜合戰果次の如し

(二)我方の損害 戰死百六十九名

【晋冀線省境〇〇七日同盟】第十八集團

俘虜約二千五百、主なる鹵獲品

各種火砲十

要衝黎城を奪取「雷」日廿九師(師長劉伯承)の本據たる渉要衝撃の〇七日同盟」第十八集團

敵要衝たる黎城を奪取殘敵を掃蕩し引續き

キロ)を隔る〇キロの地號に内迫してゐる

山本五十六

つひに常日午前〇〇航空部隊飛行

版は珊瑚海中部怪しく買い海田に

の配っが如き物だしき極大部

我精鋭怒濤の反轉

3,

興せられ石の旨 上開に避せられたり おいて敵の職態及大型巡洋艦各一隻を **深いて敵の龍艦及大型巡洋隊各一隻を増沈、原鑑一隻を雇沈さる。走地で落隊〇〇部隊に対し場合艦隊司令長言より左の 鶏り感状を授済軍/省入表)(昭和十八年五月七日十五時)昭和十七年五月四日敵の考力なる機動部隊を類別決け捕弾。七日コツモル段隊方に** 

出現するや之が抽提に努め七日に至りロツセル島南方澤面に昭和十七年三月四日散英米聯合の有力なる機動部隊珊瑚海に

感 狀

基地航空部隊〇〇部隊 狀

社で収穫に要な場所という戦略は多種見会力を属けて之を攻めて収穫に要な場所との戦略技大利が選性終合、単名の対策をしてよの武敵服者なりとたるは関係の情報との関すり、10年1月1日日 1月1日日 1日1日日 1日1日日 1日1日日 1月1日日 1日1日日 1日1日日 1日1日日 1月1日日 1月1日日 1日1日日 聯合國際司令長官

山本五十六 を創造したがこの日後に数を指述を創造したがこの日後に数を指述 挺端號すべく基地諸施設の不偏を七日を期し全力をもつてこれを捕 し得なかつた、芝地航空部除攻当

瞬時 索敵の勞苦

公表されたが、東州を極めたる笛 に達せられたる国七日海軍省より授助せられ、その魅き思くも上版 神軍〇〇部隊磯助部隊ならびに延 が・戦闘二要大巡および騒逐艦八 克服して急速に次極準備を整へ七 のであつた 一味は敵の大巡一隻に

大震一環に必中の衝撃を取行,又、に至り、いまだ後後の阻離大なる相ついて断端隊に突入し蹴歩二列。緩緩る一類を此郷とにあげ、午後相ついて断端隊に突入し蹴歩二列。緩緩る一類を此郷とはあげ、午後には、大震に はスコールを伴ふ蹶雲を巧に利用 隻よりなる大部隊と知るや攻城隊 シイード路泉総に緊衛を開始し、一方機動部隊も同日早朝よりルイ 豫急地版に投到、油槽畑および騒 の債券機と豊合したの誘導をうけ

歴 次端院は相ついて駒窟後週した。 一般に須々と観訳記を報告、わが機 いよ高まった 八日末明〇〇兵曹長指揮の偵察

題逐級六級よりなる機器隊級見に空間二級、戦艦一級、大巡二級、 に皆つたのだが、日すでに没しい 定部二要、販鑑一要、大巡二版 むなく聞机の途についたのであっ 言動版風域と敵域を交へつく祭録

**陥落一周年記念日に當り、同島底** 來館によれば五日のコレヒドール 一落の笛のは仕者たるマツカーサー 【リスボン六日同盟】メルボルン

され攻陸隊は猛烈極まる防禦他火して大空中域は衝撃隊上空に展開 の政只中に突入・瞬時にしてレキ

不毛の岩塊は國家の名譽 記念日にマツカーサーの警官ー

をならべてあるといばいる 火とによって荒された不毛の岩塊 の今日陥落した、陽自臨は死と配 にすぎない、しかしながら同島は コレヒドール奥圏は恰成一年前 シントン型空体一製・ヨークタウ・その大牛を国際・関連海線はかりを受け、製造行機が、大力が大き国際・関連海線はかり、大力が大きな関係・関連海線はかり、大力が大きな関係したのが大きない。 一般七十度度に対し各位で原本。 同日 イ 気になりに関係がを強く、同日 イ 気になりに関係がを強く、同日 イ 中的中分二時間にわたりを建せる

て立たねばならぬ

鋭の猛攻下に敢なくら武波

原因を明に上

今津博士の素晴

しい研究

てあることはこの間の消息では

であるのである。わが公路

カ国旗を打ち立てるまではわれわ

の で観知し集る頻く風球相互間に対し、現に顕北における今次作成におい

中風高血壓神

經痛

【ビルマ〇〇芸地六日同盟】六日

敵機一機擊墜 ラングーンで

郷館の不解と今後における五階

に対するわが公庭の前刀加其

足るものがむる

質は八日早朝を押し脚艦隊を攻略 成功、こ人においてOO部隊指述

來したが、わが級面機除はこれを (双接)一機がラングーンまで飛

ラングーン南方十キロの地路にお

使府出張所

は六日東部域線で隣軍はノ職等軍 【ベルリン七日回盟】熱航大本係 赤砂百五十五臺擊墜

製した 百五十五台を爆躍した。国七日後

河野達一領事 初代主任者

西省東南部)周濃の第十八紫幽地 (田衛東南部)周濃の第十八紫幽地 数行、第二十四集圏北朝后地域に 無第百廿九郎の共産軍約一四三千 司令部ならびに渉隊北方地區翻印 し猛烈な魔滅戦の火盛を切つ 国と完全は対称りらこをする 大東亞省<u>競</u>表 (七日前十一時) 五月一日腐小陸5 前十一時) 五月一日腐小陸5 【泉京電話】品版は去る二月

全く不茲を確かれた共産垣は現態

今次的天垣阿面奇襲版の展用に

戦部隊の協力下に包脳陣を脳次配 現突破を試みつくめるが、わが作 その極に達し逃路を求めてわが網 (景徳) 劉世賢明 山田氏起用 山田氏起用

エスチモンバスタ 高単位ホルモン外用機 で、飛停に十一克中二 で、飛停に十一克中二 

(土地部の の影響を にない耳を解め、 でない耳を解め、 でない耳を解め、 でない耳を解め、



## 渚 美盛 建 7 色 所箭 秦岩穀 慢性 淋 疾 適燃 感冒·肺炎 桃腺炎 雄. 疾

する心理と共に、世紀の悲喜劇の単に豊富なる物質にのみ依存 き空戦みと云ふの外なく、米國 ある。國際を削うに廻してゐる 因をたづねて受を完全にわがら 來儀かなるは月に於て、その制 然るに、日本に挑取して以

に於ては、漢壁と共に、空の影 である。その膨果として、酸谷 られたものと著へるに至つたののとして居なかつた戦略に飛ぜ 歌するに 至つた。 故等の 所書 を撃竭するとによって変現する

か。取ち、前にも述べたる如く 得る自信があるものと一様は考 のであるが、米英がこれを口に てる個地能を指いて他にはない へてみればならぬ。米蒸果して でる限り、<br />
今日の蘇聯を取戻し 物質の重数と、

数:

て了へばいる。物質の豊富は眩 はたのむべき脳かも知れない。 しかし、米國の箭る黄金の倒貨

教員訓練所、比略人日配學夜、

変し、或は臓臓し得るもの、勝致後の世界悪気でいまから企

救源資金として金一封ならびにキー 矢ふより外はない。

出級空路〇〇に向づた 内各所受觀察海運人政地域第一夜 を訪問挨拶ののも現地艦艇の情勢の を順取、次で約二時間にわたり市

【マニラ七日問盟】東係首相は今

救濟資金贈與

首相、比人に

(左)と根垣間令官

【マカツサル七日同盟】青木大原

週間戦況

小池韓

阿姆

カツサル視察 青木亞相、マ

亞相一行は六日午後空路マカツサ

一〇、伊藤九、六〇〇といふ多大の取集を攻め、わが空陸賭部隊の精政集を攻め、わが空陸賭部隊の精 八路世屬減嚴は歐侧戰死五、七〇 れた十八年春太行山岳殿館に共産 (週間武況) 前月廿日以來開始之 【南京七日同盟】支那派遣軍發慶

じる性格を持つものとして笑つの個大は、攻略目標の個大に極

が在支兵力半減セリと誤認、小順 にもわれに観話の抗を指令したことが聞らずも戦起の根果を招きする。 ルドスで原札職が危机を指令したこ 治らつかざるものの如くである。 地における國共の戰爭時間は昨今

を 関係により を を 関格側 長之助、同矢助 道、 内俊友 「は製道局技師(七) (志科) 産業技師 木村 は製道局技師(七)

結核治療の近時が

は、衝転軍の勝利によつてその 光りを失ひつゝある。更に軍艦 右二册 新生の大地 無代

呈

村

を行ふ如き國民を擁して自ら副 彼に動し、戦後の世界四番を論 こ飛行機だけでは脱争が出來な

所に解述験改中である。所に解述験改中である。所に解述を関する。 西別大軍、中國武装諸國艦も晋以 令官歸任 早くも七日排脱には陸戦部隊の協 方皇生の作成行動に参加の山 | 東子、安田、東の東瀛部隊は七日 | 東子、安田、東の東瀛部隊は七日 | 東子、安田、東の東瀛部隊は七日 三據點を完全占領 別扱中である。古言に軍艦戦がわれどその目的を達成し引続き精瘍

| 同風| わが新郷は六日携脚窓加減| を行ひ、地離卸第十八基施駅司令-三十に対する日警費総戦を腹降、【山西北部大行山麓〇〇回線七日 厩・脳田銭周遠に賃貸的反戦作戦 | 部ならびに第自せ元帥主力約一萬

劉伯承集團潰滅近

を通じてそれく、助成金を取つたとの意思があるとにもバルガス長官 の中央領で勝國して水館村(黎成の中央領で勝國して水館村(黎成)

> 大日本顕数批年四本部長を 大日本教資壯年四周回長を

駐ソ波大使

広のごとく弦令した

出

間ず間

キロ)版田鎭の三據點を敷取、引南方十キロ)西井鎭(黎城北方廿五

**総き包断線墩を磨縮・数果搬大中** て ち 統制會

止し | 本田 Щ — 村間 川島嚴盟券 日典證券

である

後八時四十五分系統網覧で開任し 前八時四十五分系統州閣僚・同午 前八時四十五分系統州閣僚・同午

潮消極量帝陸下水體御龍祭奉迎の一

總督

軍司

ため三日京城を加つた小磯総督、

日本勘案網察 果、ソ職を引換げることにな つた 日クイビシェフを出機イラ 【タイピシェフ六日同盟】 ソ聯引揚げ

, 村上 県 追

**向金鍼兌、同桂胶** 

類遊局技手聯發

諸 既 成 知 分 の 1 0003



中小商工業置金融通制度に基く十

融資額倍增の好調

千回以上一萬面以下の五十七萬五

が特に目立つてゐる、最後に道別

工業

興六千國が一位、超科羅路商の九

肌を妨害するのと衆歴、酸地既は あつたが敬機ハリケーンがピ

決職下原點的。一个の概力集中、統一の供給をも目的として實施された一

怒の綱をいついる したまゝ流れて來る、同時に

○工兵隊の殊勳 の不意射もに度」があいてしまった、しかしこの時 に大阪させた、敵砲艇は三つ もつてるたが乗組員は全部破

せず狼狽その極に達してあたので 公はすかさず逃げる歌の二番町

敵

他艇數隻

ランドン方面

●現在中間二十八四八十歳 (一二回五勝込)

珊瑚海を思ふ

川崎重工業新株を推奨

の治治

地

87 治明府城京 券證田秋 TI-I@EMINE

光祭ある海軍の一方的な勝利によ に於いて開かれを大海戦が、我が

昨年のこの日、珊瑚海の海

上で、欧政将軍のやうな晴々しさ を感じた。(雅書は幕軍霖道班員) 私たちは基地に並々と願へる歌

開派の海底は、航空母艦が相

心の装ひ

轉換する無盡業

交 | 表 | | を発表 | 引

優勢であつた。戦ひは七日の朝

の結局、形容相覷へる

かっ返しのつかないこと が放送する。 されでは、 は富然である。 姑息な が放送する。 これでは が放送する。 これでは

路域の林ドフミン第単級のドラミン

むさへしつかりしてゐれば、

形合へ整へば、心は何うで

心臓へのある人なら、モンペを はなく、それにふさはしい心情

けるの大部塞敷日に、街を行

感があった。この職果につい

マ・矢づ氏習りで、 大力・・・・ 松竹京都作品『家』日本樹

**冷酷地震,并是一种人种的人的人,** 中并木材工際株式曾社會建設,在日間出來

整機能を更新 を働き内壁の 場所な 郷所原 するケンカ

の意際分子は一般されて鶴筒はた「魔筆献金頭動が暗空され、現在は、張日織力、比単語で優優参加を叫・「名近くを構成したほか死跡を無一一月島頭マニラピ入城するや警で「又龍鷗「郷會成立と「阿保に大泉師」華字紙等を選がて新生趣儀として「の二回に迎うて頭が日主要鶴蘭三一一月島頭マニラピスはするや警で「又龍師

**戦器を契続として新生比脳の急速** | あるがこれは南洋心地方に比戦の急速 | して新生心脳の急速 | して新光説血児)が居代

着レく少い。しかし彼等の經際的

おいて九十パーセント、精米学に 配も四十パーセント、煙道供給に

【マニラ六日同盟】コレヒド

在比革命の經療的政治的、性格の

在比華僑二十萬

め、水位の比断人投資額サ八パ

温度の協議宣傳に離らされてゐた はかつて比島商業の實権を握り

の意図分子は一概されて難時はた

舞び今後の協力活動を心の底から をなした、このことは在北華間に 期にも無期のものに對しては被形

太行山脈戦線 燃える敵部落に突入せんとする勇士(医量者量)

新生比島

の建設

在比華僑廿萬の協力

ーサ(支那深湖山原)が居住して一ーセントが至四十五パーセント

他関係者を七、人の関日釜山の道

實施狀況。鐵道戰時規格

解約手敷料を廢止

してゐるので、本所でもで

普銀の信託業務

兼営は當分實現せ

場、預金部資金は百一萬八千回で

は六日『あかつき』で瞬域したが

**興行中であるが、去る廿九日** 

あらゆる

化膿症 | 鹽淋病| に

內服短期治療法

機の大学を終へ、廿日から壁内

なほとのほど園園「阿娘」の幹

き、熱いもの人間に働きあげるの

ドラミン本館 暦 川 宮 田兄岳市加治国町二二六 番 瀬 武二三十六 番

〇共同火災海上代資域式商助報用 1、大同火災海上代資域では、 1、大同火災海上で、 1、大田・ 1 、大田・ 1 、大

《大阪里上次炎及家庭期间 《文语》 "你说这样太贵证明的 《文语》 "你说这样太贵"的"说话" 明明 说八年龄月 顶进穴日 顶出穴 原明 说八年龄月 顶进穴日 顶出穴 

に病と衰弱症なら

鬼畜米英を發く

他で適切な指導を加へるなど、

と呼ふ城大豫科の決戦態勢はこ

功力氏・十八日府民館で講演

み出されたのである こに確立、新しい出發は遏しくふ

議政府農校開校式

捌し米英駿城に遏しき棚力を結集 することになった、各地方の日程

る東京國院思想師會長功力義典氏 道行為の妻々を痛烈に後親し殿と明郎則司令部の紹介により来館す一天人ともに 許すべからざる 非人

經壽 班 新麗州、全州、光 の向武思認と思聞の米英々と践す

新遊州、五月十五日▲平徽、同

西回を投じて新製を怠いである職 京畿道根州郡議政府に豫算四十三

一隅一千五百名にするため 道場の收容力七百五十

で飲良盟員の使用如何が を通じて實施的知識技能

文室に電燈がばつとついた、起出

【マニラ七日同盟】 東係さんはマ の他多数の競音があつて酸かな 身輕に朝の散策 悪い。 在留邦人を激励

ラでも早起きだ、來臨三日コレ

関し、既に右に関して去る一月十二日附本府農政課長内三 のの地域は腱村部落の中心人物の急速なる元度とその活動 で以て道場協元に要する國風補助額を道達し、各道に於い 一使つべきもの多大なるに鑑み、各道は民道場の概元

から繁地本願寺において執行され 〈東頭次官の主催で七日午前十時 東支那海賊殷駿員追悼式は山本

總督の謹話安東より放送

麗かにして、政治巡撫文化原各方

ありませうし、更に激いてはこの

器関係はこの図古の時間下におり

職能の増進となって、將來一層輝

東支那海に電影と南京の地上の地である。東支那年の地上の地では、「西京地」を南京の地上で運搬した南京地上で運搬した南京地上で選出した。 長福島雄三氏以下八氏の吸死を伸 十六日▲京城、十八日▲金州、十八日▲金州、廿日 溯洲國皇帝壁下の安東地方巡狩に際して鑑んで御機戦を警令、朝鮮事情を御説明申上げ、更に水響及 帝旨に副ひ奉らん。

せず、この度安東地方御巡紛に際 安東放送局より放送された、踏詰の内容は次の通りである して殴ったが、この園館は六日鉄首され七日午後七時のニュースの時間に引流さ約五分間にわたって 電所御視察に御接件を勤めた小器総督は、初めて朝鮮の地に昼帝医下を奉出申し上げた感覚を表情 瀬洲図 屋帝望下には 慰培下頃 | 朝鮮の地に 皇帝留下を 奉以申 | 垂風當時務所にありましたことと

として、見事歌時下の諸困難を克

ましたことはその意範測に深きも

斯かる時週の朝頭に際しこの度

数量電所を価値深進はされたのであります 一気に浴したのでありますが、臀に しましても久々に帝戦に限尺し奉 り、朝鮮と致しまして光楽之に過 ものがあるのみならず、墨帝医下

開高く事言宗徳を押して恐懼威政

城を遙黙したいと思ひます。と自

日午後 寸限を割けて 市内のミン

日 係さ んだ」と丁郷に 挨拶すれば 変に接して「あく東係さんだ」「東

女 影

星製藥株式會社

結核患者に快報 結核専門薬

【マニラ六日同盟】東保首相は大 優しい小父さん 比島兒童の印象記

及ばずながら踏岩の先し、瀬足げにホテルに殴つたを踏岩といもに響めた。(サノ(目)・ノー・リー・リー・

時において、東大なるとうか略的は後極よう

と結んで壊上を下り感激して整理

奉らん事を期する次年であります 更に新たにし宏遠なる祭旨に動な に於て鑑んでその光榮を拜謝申し

朱鷺につき本日休瀬 6退一大いなる祭 原稿

銀







のラジオのな

こして設足する

記念日の佳日を押し「類似市」

案を可決した、新興部市は海 **劉昭記」東郷臨、類閩南** 

問題に對する兩市會は七日開會

新舞鶴市誕生

殿訪問を慰謝する比別行政長官士 【マニラ七日同盟】東條首相の比 感激の放送 英靈慰靈祭

「ラングーン七日同盟」ピルマに ラングーン

新治療劑

乗りた。 東京の・電のスー 大病院 大病院 大病院 化學製藥所 本では製研究的之を観立カリヒ期間見では の外には影響を自有せるのみ 有意成分を除達し







力がこもる、ここの牧場か

出して健民週間を勝致かね 著化一杯の乳でも除 と乳房経る乙女の

られて衝へ跳ばれる、

早老の若返った イタルゲン

の柱をとつて試験會に移り同五時

第一人と 昭和 1961年 第一人と 昭和 1961年 第一人と 昭和 1961年 第一人と 1961年 1961年

の堂生費

ベルンリモルホ

↓性ホルモン

\$

成態長の「遠しきいのち」

一、心を練り層を緩へませう

の徹底質はの決定を固めて大・の徹底質はの決定を固めて大・の徹底質はの決定を固めて大・

青白き秀才。一

擲

**天郎氏を恐へ來る十日午後一時か | 生菓子等特に必要なものは上とす** 

新設された乳児果子のほか主

なく眼に沁みて、健康な野 青空に挑むやうにツンとし

っないで』とめつきり吹づ

水道破査所長ほか道、府の

春を呼ぶ「飼料の心配もも

・ た乳牛の乳房が溝紅色に であり、乳効品や病

健民へ乳牛も

民運動期間中・衆獲日の七日午

の研究會

助防空域士としての るとを問はず常生

何時できお役の構へ

羅城大豫科の修業規程決る

総がにして職見を長じ文化郎道の根蔵、既革、盛行一致の恩風を振起し思索を精

科及び理科を各甲類と乙類とに分力を増かものである。修製料の文

壁を押し、豫科生の修練は生徒の 國際本級の透破一點に集中した

の教育目標はさらに修練面でも識

ため生徒を緊省に收容、收容し得

20

戦科と修練とを一個化して決

高いて町殿盟常 へ集合、宮城遙

磐石の構へ防空へ銃後

男は卷脚

特別鍊成日毎月八日は

八日は第十七回大部落

の不の可以と生れあはした。

一、食品の均産に努めませう

繁茂 造を置ふ

の一つを中合せるほか道路の

なほ本月から大沼経験日宮

女子はモンペ又はこれに代

お菓子派の

値

が支那事態勃發の年青海省で死去

段質、赤ちゃん本位に

殺とし袋には生産者の氏名をつけ

れ時の話題となってゐる。一方最

當時青海省で死去したものである

民歌の勢力を背景に勢力回復を

頭をよくせ

ることになってゐる、この個不良

る 軽装で 参築

英盤波の紅紫も出まし





國際無於電化研究社

京城旭町二(三越県側1.4) 電話 本局 ② 四六五五種 ビクター電番に對対御用命す 皮膚より

の歌劇を飛行機歌劇と戦って昨春 | 両名は実課のうへ、去る四月守七朝戲青年職三百私の浩人は魯兵郎 (美) を引致取開中であるが、この劇劇青年職三百私の浩人は魯兵郎 (美)

陸海軍へ半島青年團號献納

の荒陰

京陵道衛生課須川技師の明留の狭 場まり、定刻國民機像とついで

「厳心を一つにして大東亞収

る。京城中央団便局員が多忙な販 に磯く明日の生画顕光の道を敬

を殴って行人に呼びかける。関係

**坪政

「
東

数

の

工

夫
日

の

七
日** 場の寸限を割いて勤勢率仕した一

材料に『新興食献立隣路唐』を開

**今三百名出席し山野の摘み罪を** 

能道では七日午後一時から

摘み草の新興食

日午後十時四十分とうに誤町四八

人数間といふ耳金とたつて脈び

四十餘名が参集、それぞれ観を撮 砂研究所に伊藤瀬窟園長以下戦部へて九日の『類草の日々に盛り来

に 酸石濯洗ダー ソイセク 品 表 代 的 策 園 たレゴヨの油もミシなんどく良

會高井新 她母九二一町頭阿府城京 番八寸八」の門化光館電 番八寸八」の門化光館電

歌昭 印和 行十

北湖東省

製に従事して動勢率仕を行ふと

教育局では東州草増酸の要国に応

煙草の

素砂で勤勞

春香傳

窓 悲 心 鳥

大・山田野かげの街

錬成の初夏ひらく

行軍に、體力會に團體競び立つ

を下して廉職(も金八萬國を賦納(金宗隴方を作うて饗覧へ領車をか)たって、東京(中国)の東京に、東京(中国)の東京に、東京で乗り渡く、東京で乗り渡く、東京で乗り渡く、東京で乗り渡く、東京で乗り渡く、東京 赤襷の神馬

/既否する京版師心。八幡宮

◆四次門日本宗十字病院では卵質 卵九時から西大中國民盛俊々選 ・で雅力製度會を構樹、海軍階線 なだしめ逃動魔技等で構成。一

日本下本府顕山縣長臨席の下道第

會議器で開窗、平松知事の挨拶

總力忠北道殿山殿盟総會は云る計

年度の豫算をはじめ事業計事等 の他を附職決定する第三回國民

企業許可不

くもと等に

鑛山聯盟總會 【薦門】

天瀬宮の神馬、神牛その他金勝蛟

酸の酸を終へて英級暗腫の雌丸しい素を簡多器化の本町器が諸真の 手で滞軍武官府へ顕なれる 生產擴充現地 の電腦基項を提案、これを大部塞瀬田の本日、郷口署長以下解部署員が管内の町商基常會に纏み、緩固 不屈強靭な防空艦勢を固めませう と西大門駅では次の如く五月中の

西大門署管內今月の實踐事項 めよ防空態勢

横光現地報告突破展」は弐倍家

大京城の面

目躍如

もなく<br />
交従らに<br />
選駆運動に

正磁の下に六日から十一日末

加藤(慶樂)山田(漁船)松

服はつた「路翼=生掘現地報

| られる需要派遣戦の後十数日を終一あるが既に拡撃的皇に於ていれるのと、というでは、本月廿一日に行ふとになって

へ、同時に選集日を迎へる宝での形成の心臓へを次の通り照開した「多篇=古市形形」

くつの所度を述

カし、更に全所民もが今次推廣部

(本) では、大変的に無関係の経験に会議して、経過に関係するのであられなかつた人々も既に相関候補名。他で又通方的な交通や関係する。他で又通方的な交通や関係する。他で又通方を持ちたのでは、一般に、一般のでは、

を稼げて親公を奪ばんとする。この部成一数の力限を嫉邪が残るした。 一般性の漢さ一類の下に強々甘一日を押して取時下の所政域上に赤い振識を傾の其を一類の下に強々は一日を押して取時下の所政域上に赤いを回りを

であり、一方葉でから所養立候補 一らしさ行動は全際といふ自然振り

くてこそ半島の指導的首都大京成 強の夏の姿を表現するものでありは影響

選擧日あと二旬・古市府尹談

電事務所は今日脳関整理のため近長しい必勝勝……が内給、漢岸町 て決職航後に床しくも映き出た料 同町総代佐伯徳治郎氏はじめ幹部

| 優に見感させ雄 火それと代りが見つかりはせず全く| 「協力民談に 敷徴した 同町倉法| る【宮庫||佐伯蘭代]| 様火管副状態地域| たちは移動先を物色したが、おり| 窓路いて町家を割るが、この襲し より近町の人人を感激を引きます。

時から事務所を輸出を行ひ、大船時から事務所を輸出を行ひ、大船 この演材さんの概要に威嚇した伝

可三三重製器資料式と助氏は早逝」と質はせて下さい。と晩子を聞る。 のが、肌を喰るものが顕出、魅力を自身にといいないです、狭 しの、肌を喰るものが顕出、魅力をしていいがない。 | 困り果て \ るた、これを知つた同 | たちは / せめて事務所の什器なり と目宅の十品数洋室を提供した、 苦しいが私の家の一部をお使い、数千戸の町民のためです。狭

献金

脳村 1115、 電長を初め 各面長地

だいと思ってゐ宗すから、其の「管側に對する確かな認識を決め 自宅の部屋を事務所 、義俠の

間に提川駐出所を訪れ原料学教を 野に提川駐出所を訪れ原料学教を 事事の実施したる古観十稲知合計 を年間蒐練したる古観十稲知合計 では、一般の一般を表る廿九日天長

五斗炊きの

ツと白煙があがる、見思者

電路(谷)

ショロ イ ンゴ本ゴ 被ボミニョ

大田県外土田沿 大田県 大田県 大田本二ユース ででは、大田 大田本二ユース

を贈る明治町 の額からも玉汗がポタリポ

お兵の

深訊<sup>的</sup> 哲行動 **數**價 時預費 者間

能だとのこと、費用と時間 にする配給所の仕事は素晴 御飯とお拵が忽ち出來上る らしい街の出來癖として再 求だく一十五百人までは可

タイピスト監察集

明明預定 主 科練記準本 新華記第 B 位立金金金章

か須狀で、其處には個人的な醫爭 | 堪へない所である。 今國家の終力し続力を繰りて立る支援でるない | 比すべきものであつて順に被服に を駆けて決敗を敗行しつくある秋 の綜合統領および連絡あるひは分 るための殿繁度原開石が道内一學 【応興】歴襲成南の再織成に直す に質明されてゐるが、これが開在 調査始まる

さらにこれが朗査的の指導版査を は臨時襲行開発療を各形型に設置

行動に出ずる者などは認對に有り

五斗の前に

城羅紗店

指指導の既全を期するため、道で







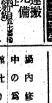




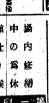










































| 臨にも対る 『新内服は法』 の美しい

大喜びです。



都被相進乃後襲 提會統治急転所取大

の前内限以法、製名 の前内限以法、製名

村

好い時期です 会が一番

(19)

**気附く路巻の保難ほどの窓壁に追り観を開くのどうた【宮真=家町池」七萬七千三百斤の成種目限を耐立人態の脳にも縁は信づいてフッと、ぶやき銭料の工夫と優形へ新しい。十二萬三十五百届、新手二百七十八歳の脳にも縁は信づいてフッと、ぶやき銭料の工夫と優形へ新しい。…。とう「行ひ、八十二百廿五町歩から難自然時間を開き、** 

を振識して臨時季節治導を行ふ 高地帯は二反歩から四反歩にそれ 積を平地際は一反歩から二反歩

部に傾続、夏時食物の酸保を呼びいた傾然、夏時食物の酸保を呼びいる。

歴民運動第七日目の繁養食工夫日

戰料理

こゝにも決

京日案内

正 / 大公病 伊尼阿夜七時

毛髪の

石返り!

T . 7 1

白毛、赤毛

拔毛・禿頭に\_

新研究

ゲの人に競毛ホルモ

若白毛や赤毛、若ハ

いつたもの、関理数も四十銭から

一號型(三行)

骨板改造

種類の感養食を展示したもので・

かけた、婦人、子供、大人用の三

日子号・花製大郎行 和 十 九 年

の見集な宗教

素晴

5

**吟き誇る一坪園藝** 

して本年度は作行面積の大撲張を

【起典】亞斯の國邦的地震を目指

亞麻を大増産

成を押するため一片番リの作行面

與食識皆會場】

コ島攻略戦を偲び感慨一入

の默禱

比島訪問第三日の首相

増強に萬全を期することに決

「マニラ七日問題」比葛民衆に經一般ぶとともに歌國の英源に対し数 | ので全國民は糖比中の質和と、

により新地路へと愛尾した記念す かつた い間行政院がコレヒドールの略落 し 『治安日』に對する戦闘は八き

べき日『治安日』にも合ってゐる一

関な駅間で帯げた、この日は跳て

にこの高びを分ち得る

イリツピン説問は世界の注目を「

日午後マニラ市内の椰子油工場で「たとき同工場の指導CO部隊長に【マニラ六日問題】境係能和は六一般所で木造廠の建造版況を見録し 育相工場を電撃視察

> 衆の敬呼に極ヘムツンツーニ諸相 練り歩き『ドウチエ集』の聲は

南方〇〇水上基地

三返滿班操進班及最後(蔣華奔班日孫於101年)

比人職工を犒く

などを強問、或は比較人の老人職

目下盛んに探油作業を行つてゐる

工に置はころの隣のものかねるな

貨物増積制を温化 國鐵が十五日から實施

のため各戦の政時指述の改通一版一家大宅の遊乱をはかつて來た負針兼にもとう主義上籍並力 輸送力 増設の 要縁に断 輸送力増强の要認に断

のであるが、な伝顔人の路におい

なほ嫌太線のみは羌語り現行派り

の日手術台に概たはつてるま、からなるに跳を探げるものであり、

機を大量撃墜 獨軍東部戦線で活躍

八日午後一時過ぎ収闘級隊の

射速隊により緊塞されたが、大半

よび異高射砲隊によっが、頸斑は磁脈ののも前礁蜒地に、壁して灰たが、うちも古は弧巌鳚、含むソ師が六十九般、パン線頭像に割し新攻撃を加へ走。にて赤斑は旋星が指むをもうて攻、気在立てに対側、から発揮した新線地球をもうてク、中心となった磁球で、同地區におく、気在立てに対側、から発揮した新線地球をもうてク、中心となった磁球で、同地區にお 製道によれば、赤頭は五日他転録る。同種頭塞の南部地帯が黝端の「ストックカルム大角間器」前級「おいてこれを解説」と無くられ が無くられ

古を財政、赤軍

能退したと報ぜら

**央機卅六を撃墜** 

獨軍<br />
西部の<br />
戦果を公表

五日印图】瞬份射绝缘

獨軍應戦猛烈

ム首相黨幹部を招集

◇挙野中大氏(两騈銀石部

東京市芝展酒新町士三

## 國際點電

、大震フオンパー

の後にとは小別、時内閣の温度が

「インフレーションの保険を指摘し」「フェノスアイレス六日同盟」ワー発行を旨施設した。

北愛蘭新內閣成立

戦車数十臺を屠る ヤ監察伊軍戦況を發表

艦艇が最近一弾に投錨いづこかへ向つたといなれる

ばかりの右手を吊して『試は

ます。と感激を披瀝する。

一之に他じ谷姑娘部と必返の雰囲気



個は新製州における画家 についた、なほ板境が可令 松本海郷兩大佐を伴びい

効果再認識が必要です











劉する國府政治力の浸透を図るこ の選杯である 長に就任中央警官爆夜片爺的祭司長に興じ城門豊都後密政 家が庭に昇進今日に至った例が 皮革資源 南方に大量

南京六日同盟】[隣に政府は今回 設置 江西省 政府

A good

頭重、不眠、耳鳴

舌もつれ

|手足のレビれに油斷は禁物!

野い中風、

が生んだ 特殊ホルモン浦合原去」は、最新學説 急所、血壓中傷の故障を止める 特殊ホルモン補給療法とは? 

島屋中屋では23~

【釜山運話】 棚飯皮或統師會門

なければ

※道によれば、ソ戦空戦は六日東一ある
【ストツクホルム六日同盟】前添「ヌペー遺信証は次の類く報道して」

マ島を占據か 野望を指摘 獨當局、米の

加の見込みだり蘇隆後数は鋭



所へられる、うち九十三機は窓中 現在までに判明したところでは要 (多大な投票を被つを接子で、

領マルチニツク島の食糧暴動災略。にアルジエ音港に集結中の反覆軸 【ペルリン六日同盟】米國軍は佛 能報によれはジプラルタルならび

獨ソ兩軍攻防戰熾烈

官断任の途の事が、軍司へ

「ジャカルタ六日同盟」ジャワ名

**城湖**天阪大 社 曾 政 合 屋 樋

比島民の團結促進 際調が長官謝意表明

青木大東亞相のシャワ視察談 産業および のけたゝめであって日本の基礎 のであって日本の基礎

能率基準設定

國民の士氣昂揚

父疾患 有名病院婦人科使用

新 (M) ・ コ 円 (大学 ) ・ コ 円 (大学 ) 二 円 (大学 ) 一 (大学 ) 一 (大学 ) 一 (大学 ) ( (大学 ) ) ・ (大学 ) ) ・ (大学 ) ( (大学 ) ) ・ (大学 ) ) ・ (大学 ) ( (大学 ) ) ・ (大学 ) ) ・ (大学 ) ( (大学 ) ) ・ (大学 )

除の潮州國内歌宮場裡に暫安東省

鎭ヶ丘に學生を御閱

滿洲紡績安東工場にも御臨

「皇帝を迎へ奉りて

供奉のお歴々、名句の競詠 売明に見録・第二首場では大型類

提次ムに一級割す後かは路路や山麓の聯合やます

核像防溝演岡博士の結 (酸消傷生源では東大路奥部部間

新羅州電話』云る五日投く

なごやかなーとと言を利用し



マシジミの卵は泳がぬ

本府水試の倉茂さん新發見 も置々輸出されてある 新興繊維活用展

陣容整備と共に職員錬成

限々に仰へさせる事となつたでは時間では生細布百七尺を引った。結し迫る移標期の々武装では、結しい、特別を

珍らしい黒焼王剤!

淋毒を取る……

沿場で金融員の破蛛成密を行ふ

となるべきものでもつて

記念長が「國民

新機に将迎へて兩機ある。

力の限制さには嫌かされる。 と根を下して了る準備の生活 民族を選いで、土にしつ 派な經濟観念は、いつも原住

移り住む制筋と印度人とがあ上げてある人種に、交無から 巨族が目立つて活激な則をそる。昭南にはこの二つの移田

見せてある。

めてや原郷力地師の社様的展開を一て1 林敏・武芸・『徳成に記じて』、郷力齢圏北海が圧墜落の影響を向「本路」小島思は護廷『南极に更ら 維的立場にある洋源局際員の練成

總聯事務局が外金剛に禊

【映南】食糧供品に灰西岸の路家

生細布特配

本に随い本記後後で専ったに於い 

の加多へ業産點重超

<sub>時</sub> 一時 野村證券京城支店 重工業新業推獎 (十二項五十三兩人)

「長と子の原生展」にも日午後1 深・遺儀墓碑の鮮路等移り渡山の東日東町豊間の第・丁子展四階の一蔵・ドイツに於ける。特の家・近 總監、母と子の厚生展を賞揚 十分膀胱した「実質=歩とデの位」は六十名
関に維護だら思ふ」と質技し同当。中部異複な製造版以上、媒体人質 2 同所第二會嚴密で『マライ語图識 マライ語の講習會 する液狀クリームが記憶を 維を特別出品する。なば會期中名 三中井の四大百貨店で『新興銀維』

結構な催

から返信承認曾館で主催お配から二回京仁曾総會」は七日午前九時 特定郵便局長 事の部語があって職事に入り

愛國班常會に





護が、傍らから身をするめ、、と、その面を仰いで、参塚の局

東亞證券規格 物光



けふの市況の思

[140]

大野 橋村(給) 吉川 英治(作)

医学博士 渡邊 晋 3 林疾にコノ



特进高段老勝拉戰

新順

際名灸治療 東呼風於語目以前 第三個語言概念[6] 第四語是其称一() 第四語是其称一() 第四語用語[四語]

增進運動!

作業品での状況を順 一方午豊美味まで 一方日達品でする 一五日迄日延 大石田的大流副に入ら たとする岩村舒梁の 松宮南橋正に甘弘定 り野店副者部の紹発 岩村礦業刑目 止席の